

『芦別市財政健全化計画』市民説明会における意見・要望等

開催日 平成20年4月14日(月)～24日(木)

開催時間 午後6時00分～

1 第1日目(野花南生活改善センター) 司会 財政課長

- (1) 出席者～①市民：11人
②市職員：市長、総務部長、経済建設部長、病院事務長、財政課長、財政課主幹、財政係主任、係員
- (2) 開会挨拶～芦別市長：あいさつ及びCW債権処分説明(約25分)
- (3) 芦別市財政健全化計画内容説明～財政課主幹(約40分)
- (4) 質疑応答(約10分)

質 問 ・ 意 見 ・ 要 望	質 問 に 対 す る 回 答	備 考
13ページの「財政健全化計画策定に当たっての基本的な考え方」の2(市民サービスを維持するため、応分の負担をお願いする。)よりも3(職員数の削減、事務事業の見直し等)が先ではないか。	おっしゃるとおり。なお、番号は優先順位ではない。	
なまこ山総合運動公園、野球場、百年記念館などの収支はどうなっているのか。 そのように市の財政を圧迫している施設をこのままにせず何とかがしてほしい。	それぞれの収支について報告。(全て支出のほうが多い。)	

- (5) 終了時刻 19:30分頃

2 第2日目（上芦別多目的研修センター） 司会 財政課長

- (1) 出席者～①市民：37人
 ②市職員：市長、総務部長、経済建設部長、病院事務長、財政課長、財政課主幹、財務係主査、主任、係員
- (2) 開会挨拶～芦別市長：あいさつ及びCW債権処分説明（約25分）
- (3) 芦別市財政健全化計画内容説明～財政課主幹（約50分）
- (4) 質疑応答（約75分）

質 問 ・ 意 見 ・ 要 望	質 問 に 対 す る 回 答	備 考
市議会に関する質問あり。		
物産センター加工室の人々の給与形態だが、夏は忙しいが冬は暇だと言っているのになぜ、通年雇用しているのか。受付も3人は座っている。他にもいろいろ見えていない部分はあると思うが、節約できないのか。	物産センターについては、市の第3セクターである振興公社職員が勤務している。市からも役員に2名入っており、職員対応、経営改善について話し合ってきた。現在、振興公社も経営改善計画を立て、努力している最中でもあるので、現実として、こういう実態が市民から見えるということ認識し、改善について検討し、職員体制に無駄のないよう伝える。物産センターに限らず、各種施設の無駄については、担当職員と協議し検討をしてきた。既に廃止を決定しているもの、また、最終的には廃止となるものもある。	
道路特定財源の説明があったが、それは3月までの話か。それとも今の時点での計算をした金額か。	道路特定財源の暫定税率分は平成20年度予算で9,300万円見込んでおり、4月に再可決されなければ、この額が歳入として入ってこないこととなる。地方としては暫定税率の継続を望むが、個人としては、ガソリン等が下がるのはうれしいこと。本来は、下がった分交付税で措置されるような機能となっているはずであるが、交付税特別会計に財源がないため、これも期待できない状況である。ちなみに、1カ月で再可決すれば影響額は前述の12分の1ということになる。	
市議会に関する質問・意見あり。		
市議会に関する質問あり。		

<p>生きがいバスが3月で廃止となったが、激変緩和措置により半年から1年の間、運行するとのことであるが、年間の位の経費がかかるのか。</p>	<p>中央バスの市内路線撤退の要因の一つとされた生きがいバスについては、本年3月をもって廃止したが、福祉バスは老人クラブ等の要望もあり、高齢者の足を確保するという観点から、平成20年度中、最大1年以内の措置として運行することとしている。経費については、おそらく数百万円ではなかったかと思う。(担当課に確認したところ130万円余りであった。)</p>	
<p>市民負担、受益者負担意識を徹底させることが必要だと思う。また、生保世帯、市営住宅の家賃滞納、給食費の滞納等、これらを徹底的に洗い出して欲しい。</p>		
<p>北の京に係る貸付、固定資産税の減免はどうなっているのか。</p>	<p>貸付金については全額返済済みで焦げ付きはない。固定資産税の減免という措置はない。ただ、(株)ランドに経営譲渡していることから、市の条例に基づいて3年間の課税免除は考えている。現在、固定資産の滞納はない。</p>	
<p>市立病院の医師の確保対策はどうなっているのか。</p>	<p>医師の確保対策については、数年前、研修制度となつてから研修医の都会思考により地方に医師が来ない。しかしながら、本市はHPによりアピールし、4月から1名研修医が来てくれているほか、富良野から循環器の医師1名が週1回、札幌から眼科の医師1名が週2回来てくれることとなった。診療回数が減っている診療科もあるのは確かではあるが、努力が実っているところもある。これからもあらゆる手段で確保に努めたいと思う。</p>	
<p>平成25年度以降少しは好転する見込みなのか。それとも変わらないのか。好転したら、上がった税率が元に戻ることはあるのか。</p>	<p>市税の市歳入に占める割合は16.6%、使用料・手数料は4%両方で約20%である。そのため今後も、現行どおり収入として見込ませていただきたい。一度上がってしまった税率等は下げることは難しい。</p>	
<p>健全化計画は何故、平成20年度に作ったのか。平成11年度から行政改革大綱があったのに、もっと早く取り組めなかったのか。予想ができていたのではないか。10年間もし職員給を3~7%とか緩やかにやっていたら、急に</p>	<p>小泉内閣発足後の骨太の方針、三位一体の改革については予想できなかった。国自体が破綻しているような状態で、これを何とかしようというここ数年の三位一体の改革のスピードに地方自治体はついていけず、努力はしたが追</p>	

<p>厳しくやらなくて済んだのではないか。</p>	<p>いつけなかったのが現状である。全て国の責任にはできない。そのため再生団体に陥る前に市民に現状を理解してもらい協働により芦別市を存続させるために健全化計画をやっている。</p>	
<p>民生費は生活保護のみか。民生費に係る人口は。後期高齢者医療制度は年金から保険料が天引きだが、これがさらに生活保護や家賃の滞納につながっていかないか。民生費は予算総額の40%だ。</p>	<p>民生費というのは、生活保護費のみではなく、児童、老人、障害などに係る社会保障経費全体の総称であるため、民生費に係る人口というものは回答出来かねる。また、地方財政を圧迫しているという意見もおっしゃるとおりである。しかし、単独で行っている事業については廃止等により圧縮を検討するが、国、道の主体のものは、サービスの低下とならないよう今後も続けていく。</p>	
<p>芦別市のホームページに掲示板があったと思うが、この前アクセスするとクローズと表示されたが、クローズしたのか。個人的には書き込みはしたことがないが、市民の声が反映できるよいものと思っていた。まして、このような計画ができたのであれば、掲示板は意見を募るため必要だと思うが。もしくはこれに代わるものが必要かと思うが。</p>	<p>市政に対する意見等を寄せていただく1つの手法としてはじめたが、私的な書込み等、市政に関しないことが増えたため閉鎖している。意見については、市長との懇話会や市長への直接手紙（電子メール）など、どのような方法でも良いのでお寄せいただきたい。</p>	

(5) 終了時刻 20:40分頃

3 第3日目（啓南多目的研修センター） 司会 財政課長

- (1) 出席者～①市民：27人
 ②市職員：市長、総務部長、経済建設部長、市民部長、保健福祉部長、学務課長、病院事務長、財政課長、財政課主幹、財務係主任2名、係員
- (2) 開会挨拶～芦別市長：あいさつ及びCW債権処分説明（約25分）
- (3) 芦別市財政健全化計画内容説明～財政課主幹（約50分）
- (4) 質疑応答（約60分）

質 問 ・ 意 見 ・ 要 望	質 問 に 対 す る 回 答	備 考
<p>財政健全化計画の方は、程度の高い説明でわからない。星の降る里3セクの問題だが、巨額の負債だけ残して清算した。将来の世代に負担を回しているが、市長はどう思っているのか。</p> <p>破産の手續の日が精算（倒産）の日だが、10年前から営業が止まっている。自己破産は市長をはじめ議員も想定内だったのではないか。貸付金は不納欠損で終わった。自分たちの税金がこんなことに使われた、情報開示が十分に行われていなかった。CWの損失補償をしていた関係で、今後15年返済していくことになるが、このような大きな事業の失敗について、市長は広報で述べているが、それだけであったのか。その他の原因について答えてほしい。</p> <p>また、管理業務を榊星の降る里芦別がやっているが、年2千万円程度の管理費を公園にかけて、入場料無料としているが、CW閉園から13億円債務が増えたと思う。振興公社等も赤字である。公園も努力してきたと思う。市民検討委員会を設置したいと市長は言うが、いままで何ら検討もしないで今になって何を検討すると言うのだ。</p>	<p>このような状況になると思ってスタートしたわけでない。地域の活性化として始めた。</p> <p>平成2年にスタートしたが平成3年はまあまあ、平成4年で既に社会情勢が傾いてきたため、CWも経営が傾いてきた。平成5年で支払できなくなった。平成6年に金融合意。平成7年5月に市長に就任し、この状況でやっていけるとかとは思ったが、これを活かす努力をした。民間にもやってもらえないか問いかけたが売却はできなかった。そのため、自分たちで頑張る道を選んだ。この時点で何か良い策があれば、活かせたが活かす方法がなかった。市民のCWをやめろという声もあった。最終的には金融合意を履行するため市の公園ということで活かすことを選んだ。</p> <p>CWの管理委託料の額は年間おおよそ7百万円。公園の管理については、現状市営公園として使われているが、公園以外にも使えるかも検討しながら皆さんと検討していきたい。これからは金融合意の条件もないため、公園としてではなくとも有効活用について市民の意見も反映できる。</p>	
<p>ゴルフ公社についてだが、芦別市、富良野市、両市が1億2千万のお金を出していると聞いたがそのとおりか。</p>	<p>ゴルフ公社については貸付金として1億2千万円貸しているのは事実である。これからは連結で赤字を出すわけにはいかないことと、両市民の健康を考えたいので、貸し付け、将来返してもらおう。これにより銀行にも借金を返した、これからは黒字になる予定であるし、平成19年度決算は350万円の黒字予定である。</p>	

<p>議会傍聴には一回くらいしか行ったことはないが、今日の説明を聞いて行政はいかに大変か分かった。</p> <p>これはお願いであるが、上芦別に何人住んでいるかわからないが、今日来ている人は大変少ない。健全化の内容はよく分かり、仕事も大変だと思うが、どうやって一般の人に計画に協力してもらうか。住民にどうやって理解させるかが大事。税率にショックを受ける人も大勢いるだろうし問題になる。理解して納得する人は多くない。済んだ事は仕方がないので、これからが大事である。理解してもらうまで最善の努力を続けてほしい。</p>	<p>ご指摘のとおり理解いただいて進めなければならないので努力する。</p>	
<p>委託料700万ということだが、CWに係る予算は2億円くらいある。これは何のお金か。言いたくないなら言わなくても構わないが。</p> <p>また、数年前に滞納者特別措置条例が作られたと思うが、税徴収を向上させるためにつくられたと思う、公平に納税を課すためのものと思うがどうなっているのか。これから高齢者が増えていく中で、使用料等の値上げをすると滞納者が増えるのではないか。</p>	<p>はじめに委託料の700万円はCWの管理業務で、2億円については説明会冒頭に説明したとおり、事業を始めた当時の50億円の支払いに係る貸付金額である。滞納の関係は、担税力がありながら税を納めない滞納者への対応としては、給与、年金等の財産調査を行い、さらには差押えによる滞納処分を強化している。徴収率も年々向上しており、条例に謳っている悪質滞納者に認定するまでには至っていないが、未収金が多いのは事実であり、公営住宅における住宅の明け渡し訴訟の措置を講じるなど使用料、手数料の徴収についてこれからも努力していく。</p> <p>平成18年度の未収金については、市税、国保税、その他税外収入を合せて8億7千万と前年度に比べ減少しており、徴収率も97%台（現年度徴収分）で推移しており一定の努力の成果は出ていると考えている。</p>	
<p>青年センターの電気が切れているが、2つ切れて卓球するには薄暗い、昨年3つ切れた。さすがに卓球できないと言ったら水曜に電気がつき、感謝したい。</p>		
<p>健全化の効果額についてだが、計画策定は市民に負担を求めるための言い訳に聞こえる。借換債にしたって日延べでしかない、団体に対する補助金の見直しも十分にやっていない。</p>	<p>先に徹底した経費削減を図ることには同感である。あらゆる角度から内部で努力する。</p> <p>しかしながら、収支をいかに均衡させるかが大事であるため一定の受益者負担をいただかざるを得ないことも理解</p>	

遊休地売却で5億3千万円とある。大方、商業高校跡地であろうがそんな金額には到底ならない。

そんなことよりも人件費。これをいかに無理なく減少させるかが行政の手腕である。地域の声を上げるため、市民負担は理解するが、先にやる必要がある。徹底した経費の削減、CWにこれからも何億もかけるのは市民感情的に無理だ。市民の税金を使えない。

してほしい。税率との改正内容については今後改めて議会にお示ししていきたい。

また、各団体への補助金は当該団体が自立するための財政支援であることを念頭に置き、次回見直しにおいて0から出発する考えである。

遊休地の売却については主に旧商業高校跡地等を見込んでおり、確たるものではないが目標値として努力していく。

人件費の削減についても可能な限り努力していく。人件費の削減には単純な給料カットのほかに、職員数が類似団体平均を上回っているのも事実であるため、類似団体平均に近づけられるよう、加速度的に見直していく。新たな早期退職者制度として、一定年齢職員を対象に早期退職を図ることなども検討している。

CWの経常的な償還経費（約1.7億円）については予算に織り込み済みでありこれを超えることはない。

(5) 終了時刻 20:20分頃

4 第4日目（新城多目的研修センター） 司会 財政課長

- (1) 出席者～①市民：8人
 ②市職員：市長、総務部長、経済建設部長、市民部長、保健福祉部長、学務課長、病院事務長、財政課長、財政課主幹、財務係主任2名、係員
- (2) 開会挨拶～芦別市長：あいさつ及びCW債権処分説明（約25分）
- (3) 芦別市財政健全化計画内容説明～財政課主幹（約50分）
- (4) 質疑応答（約60分）

質 問 ・ 意 見 ・ 要 望	質 問 に 対 す る 回 答	備 考
<p>今日、説明を聞いてこんなに大変なことになっているとは思わなかった。</p>	<p>財政推計は常にやっていて、平成14年度の推計では平成20年度は安泰であった。昨今の産炭地は非常に厳しい。</p> <p>平成19年度決算は必要以上に病院の赤字が出た。これは非常に患者数が減少したことと、医療制度改正により収入が減ったためである。</p> <p>交付税もそろそろ横ばいになるのではないかと踏んでいたが、国の方が大きな借金を持っているため、交付税もどんどん減少し、地方財政が成り立たなくなってきた。</p> <p>決して芦別が再生団体になればいいとは思ってはいない。将来に渡って持続可能にするため赤字を出さないように協力してもらいやっていきたい。大きく流れが変わってきたことも理解していただきたい</p>	
<p>暫定税率が占める額はどのくらいか。</p>	<p>暫定税率分は約半分。予算化しているため、穴があくと工事ができない。北海道も工事をストップしている。どうなるか動向が読めない。個人としてはガソリンが安くなってよいが、本来は交付税の財源保障機能により減少分が措置されるが、交付税特別会計にも資金がないため、おそらく減少分は地方に措置されないだろう。</p>	
<p>52億削減したい気持はわかるが、人口、戸数、職員それらの数字はどの位か。5年で減るだろう。参考に知りたい。</p>	<p>平成20年3月1日現在で、人口18,262人、世帯数9,124世帯、職員数については平成18年度決算普通会計ベースで299人である。</p>	

<p>なぜ給料削減を平成23、24年度しかやらないのか。</p>	<p>既に実施している。さらに延長するという意味で計画に記載されている。</p>	
<p>市議会に関する質問・意見あり。</p>		
<p>工業団地を沢山もっているがどうなっている。</p>	<p>工業団地は上芦別と緑泉の2つ。これは中小企業基盤整備機構が売っている。上芦別地区分は北日本精機を始め全部売却済み。緑泉地区分は、北日本精機が全て購入した。関連企業を誘致したいということで購入してくれた。芦別の工業団地については全て売却済みである。</p>	
<p>ヘリコプターのところはどうするつもりなのか。</p> <p>活用するならどんどん活用した方が良い。</p>	<p>ヘリ（ウルトラライトプレーン）の場所（旭町油谷）は、リフレッシュの森（多目的広場）として残っているが、本来的な活用には至っていないのが現状であり、今後の対応について十分検討していきたい。</p>	
<p>刑務所誘致はどうなったのか。また、工業団地の造成にはどれくらいの額がかかっているのか。</p>	<p>工業団地の造成費について、造成は中小企業基盤整備機構が行ったため市は一切出していない。 昔でいう地域振興整備公団である。その整備機構から富山県で事例があるため刑務所を誘致してはどうかという話があり、法務省にお願いをしてきたが、既存刑務所の増築ということで、当面新しいものを造る予定はないとのことで困難となった。工業団地がそのまま売れないとまずいということで整備機構が北日本精機に売却した。 刑務所誘致については、今後の法務省の動向を見て誘致環境を整えば新たな種地を含め検討していきたい。</p>	
<p>この時期に説明会をやるのが、新城のことを全く考えていない。この時期農家は忙しいだろう。1月には市長は安心できる数字だと言っていたから来ない人もいる。たった3カ月でどうしてこうなるのか。 市の職員は説明会をやれば責任が果たされると思っているが10人足らずの参加者でどうなるのか、時期をずらせば倍以上来るかもしれない。</p>	<p>新しい制度になり、赤平は病院の不良債務で大変だ、芦別は良債であるから当分安心とは言ったが、3月決算の数字が思ったより悪かった。実際約7億円の貯金があったから1年1億円の赤字が出ても7年はいけると思ったが、実際は3億5千万となったことに大きな誤算を感じている。 だが、決して芦別市が安心だと言ったつもりはない。</p>	

<p>先ほども言っていたが時期を考えてほしい。何故赤字になるかも考えるべき。</p> <p>除雪などは、雪がそんなに積もっていないのに除雪が入る。こんなことをしているのだから苦しくて当然だと思っていた。市役所の上層部は市のことを心配しているが、一般の職員は何も考えていないとみえる。</p> <p>市議会に関する意見あり。</p>	<p>開催日程が配慮に欠けていたとすれば。申し訳ない。年度開始早々にといいこの時期に開催した。</p> <p>職員の意識だが、市が置かれている今日の財政状況に多くの職員が大変危機感を持っている。給与削減を含め、ムラやムダを省き歳出を徹底して削減することに職員一丸となって努力している。</p>	
<p>市の牧場が閉鎖となり滝川の牧場まで搬送しなければならない。滝川と芦別では1頭預ける値段に格差がある。農家だけ負担強いられることが割り切れない。</p> <p>滝川市と比較すると1頭約10万円。その分負担増となる。牧場がなくなるのは農家だけに責任あるみたいになっていると思う。</p>		
<p>病院に色々な診療科があったが大分減少した。現在はどれだけあるのか。</p>	<p>現在は内科（午前中常勤5名）循環器（火・木曜日：常勤1名、第2・4木曜日：富良野協会病院からの出張医1名）、外科（常勤3名）、整形（常勤2名）、麻酔（常勤1名）、耳鼻咽喉科（月曜日：砂川市立病院からの出張医1名）、眼科（月・木曜日：札幌メモリアル眼科からの出張医1名）、皮膚（火曜日：旭川医大からの出張医1名）、泌尿器科（常勤1名）、産婦人科（月曜日：北大からの出張医1名）の10科である。</p>	
<p>病院の中空知の合併問題がご破算となった。どこも医師不足である。近い病院と組んだ診療はできないのか。</p>	<p>北海道が構想を出している。北海道を30位の地域に分けて再編。芦別は、砂川、歌志内、赤平、奈井江、浦臼、上砂川の4市3町のモデルを示されている。</p> <p>センター病院は砂川。砂川を核として、医師や医療器具の充実めざす。強制的になるものではなく、あくまでも北海道の案である。</p> <p>現在それぞれのグループで話し合いという状況。今後どうしていくのが正しいか話し合っている状況である。</p> <p>また、病院構想については、センター病院が砂川となっている。病院の経営だけ考えると大きなプラスとなるが、</p>	

	<p>患者の利便性はどうか。そこが一番大事。高齢者には救急体制等の利便性を考えると砂川にまかせていればいいとは思わない。老人が安心できるような、患者の利便大事と考えて頑張る。</p>	
<p>まだまだ考えればいいもの、アイデアが出てくる。今いる職員が悪いのではなく、たまたまこういう状況の時に当たってしまっただけ。頑張してほしい。</p>	<p>まちづくり基本条例は市民に情報を流し、一緒にまちづくりをしようというもので協働するという、知恵を貸してほしい。よろしくお願いします。</p>	

(5) 終了時刻 20:20分頃

5 第5日目（常磐多目的研修センター） 司会 財政課長

- (1) 出席者～①市民：13人
 ②市職員：市長、総務部長、経済建設部長、市民部長、保健福祉部長、学務課長、病院事務長、財政課長、財政課主幹、財務係主任、係員2名
- (2) 開会挨拶～芦別市長：あいさつ及びCW債権処分説明（約25分）
- (3) 芦別市財政健全化計画内容説明～財政課主幹（約50分）
- (4) 質疑応答（約65分）

質 問 ・ 意 見 ・ 要 望	質 問 に 対 す る 回 答	備 考
<p>凡人には簡単には理解できないが、市債累積債務230億円から240億円ある。平成24年度までで52億円の赤字となるから今回示された計画で対応しようとしているのだと思うが、平成11年度から行革を1次2次と行ってこの状態ということは見通しが甘かったと言わざるを得ない。健全化法が出来たから騒ぎ出したように感じるが、これを関係なくして収支のバランスが悪いのを感じなければならないと思う。</p> <p>見通しが甘かったことを感じるか。</p>	<p>市債残高はどこも持っている。残高だけで言えば下から4番目。（借金の額については）ただ、問題なのは1年間に返す額がいくらになるかということ。収入の割合に対してどの程度返すかということ。決められた収入に対して35%以上返しているという状況について問題となる。</p> <p>行革についても努力したが、ここ数年、国の財政が急転し国自体が破産状態のため、地方交付税が減少している。ここ数年で25億落ちている。</p> <p>このスピードについていけないのが現状である。この歳入の落ち込みに一度に追いつくほどの歳出削減が出来ない。</p>	
<p>ポイントは交付税の捉え方が悪いということ。平成24年度になった時にもっと悪くなるはず。人口減も進み、交付税も減る。これから先は交付税に頼らない財政構造の確立をすべきではないか。</p>	<p>依存財源が減少することにより、本市財政も左右されることから、しっかりと捉えていきたい。</p> <p>自主財源の充実を図らないと、財政破綻を生じる。だからと言って、すぐに税率を上げれば良いという考えも持ち合わせているわけではなく、地域と一緒に考えながら進めていきたい。</p> <p>自主財源は予算総体の3割。安定した財政構造へ転換できるように努力したい。</p>	
<p>交通機関について、なぜ中央バスターミナルはなくなったのか。不便を感じる。</p>	<p>中央バスは赤字が発生して現状として持ちきれないということ、運輸局に申し出て撤退した。会社の方針である。ターミナルについては深川、富良野と順次壊す予定。残しているところは無人化となる。</p> <p>中央バスに変わる業者を確保できないかと公募し、なけ</p>	

	れば市が確保しなければならないと思っていたが、空知交通が手を挙げてくれたところである。	
中央バス撤退の一因は無料の福祉バスではないのか。	おっしゃるとおり、無料の福祉バスの影響が大きい。今は福祉バスの廃止を打ち出した。	
具体的な使用料等の数字はなかったが、市民生活に一番密着しているところである。5割増は大変だ。 もうひとつ、目標とはいいいながら学校の廃止について、本町、上芦4校体制。例えばここ（常磐）の地域の廃止はいつを考えているのか。	この計画で想定しているのは緑小である。耐震基準に沿わないため、現在の財政状況では建て直しは厳しい。使用料等については、行財政改革の一環として、3年に一度の見直し年でもあったが、公平性の確保を図り、経費（原価）に対して一定の受益者負担を考え、現行料金の1.5倍を限度とさせていただいた。5月広報の配付時に周知する。	
各基金の取り崩し。基金は目的に応じてのものだと思うが、もう関係ないということにするのか。	役割を終えたものについて取り崩すという意味である。	
職員削減だが、今年から28名か。	制度を整備し、今年から28名を削減していきたい。普通退職のほかに早期に退職させる制度を作って、早期退職を促したい。定数削減を加速させる。	
人件費を少なくする場合、民間は配置転換等により圧縮するが、市は職員が余っているのに民間委託しているのがおかしい。自分たちでやるべきだ。	委託しているもので職員自らできることは、やるという計画になっている。計画の項目の一つとして挙げている。	
今までは職員が楽をしていたのか。	そのように捉えてはいない。自分たちにはできない業務の委託を行っている。民間委託することによるコスト（歳出）削減を推進してきたところ。	

<p>市で買い物をとは言うが、市立病院で診療をというPRがない。病院内の広報みたいなものがあると聞いたが、町内会等に回覧して市立病院のPRをしてはどうか。</p> <p>それと、病院の医師が出張でいないときの案内が一切広報に掲載されたことがないが、掲載することはできないか</p>	<p>病院のPRについてはなかなか難しいが、努力する。出張に伴う医師の不在については、決まっているものと急遽決まるものがあるが、広報は1ヶ月前に原稿依頼しなければならぬため、あらかじめ決まっているもので間に合えば掲載するよう、今後検討したい。</p> <p>院内広報については、市の広報と同様に回覧できれば良いが、経費の問題もあるため、院内の掲示板等に掲示しているので、そこで見えていただくようご理解いただきたい。</p> <p>先ほどのPRの件は医療法の絡みでPRできない部分があることを申し添える。</p>	
<p>滝川の個人病院に行ったとき、滝川市立病院に良い医療機器があると書いていたが、それはPRということではないのか。</p>	<p>院内掲示板では周知しているが、それ以外ではできないのでご理解いただきたい。</p>	
<p>これだけ経費削減が厳しい状況であれば、28名の削減案は果たして妥当なのか。芦別市は類似の市と比べ3割程職員が多いような活字も目にする。</p> <p>市議会に関する質問・意見あり。</p>	<p>職員数削減については、類似団体平均に比べ、平成18年度ベースでの普通会計職員が確かに3割程度多いと数字上は出ているが、本市は行政面積も広く、高齢者比率も35%を超えており、市施策等もあり一概に比較できない。類似団体に近づける努力をしなければならぬのは確かであるが、組織体として持続させるためには一定数の採用も必要である。5年の計画期間以降も削減は進めていく考えである。</p>	

(5) 終了時刻 20:20分頃

6 第6日目（西芦別多目的研修センター） 司会 財政課長

- (1) 出席者～①市民：16人
 ②市職員：市長、総務部長、経済建設部長、市民部長、保健福祉部長、学務課長、病院事務長、財政課長、財政課主幹、財務係主任、係員2名
- (2) 開会挨拶～芦別市長：あいさつ及びCW債権処分説明（約25分）
- (3) 芦別市財政健全化計画内容説明～財政課主幹（約50分）
- (4) 質疑応答（約65分）

質 問 ・ 意 見 ・ 要 望	質 問 に 対 す る 回 答	備 考
<p>市議会に関する質問・意見あり。</p> <p>また、市内に、生徒より教員が多い学校もあり、これも無駄な経費ではないか。</p> <p>市も職員数等、削減できるところはもっと削減すべきでは。</p> <p>健全化の内容をみれば、今年度以降に実施を予定しているものがあるが、市を持続させるため手遅れにならないよう早急に取り組んでほしい。</p>	<p>職員数については、41名削減する一方で組織体制と雇用確保のため、13名程度の採用を図りたい。本市の職員数については、平成18年度普通会計で299人と類似団体と比較すると99人多い。この数には、消防職員が含まれており、かつ行政面積が広い等、他の団体と単純に比較できない要素がある。現在の人数は、業務に合った人数と認識しているが、今後類似団体に職員数を近づけるよう努力していく。</p> <p>学校統廃合については、小規模校が現在3校（西小、常磐小、野花南小）となっている。統廃合を進めていくべきとは思いますが、学校は、集落において核となる施設であり、地域の方の理解をただちに得ることは、難しい面がある。しかし、このままの状態を続けるのは難しく、地域の方と話し合いを進め、適正な学校配置について理解を得ていきたい。</p>	
<p>学校統廃合について、10年前は別としても、地域として反対した覚えはない。</p> <p>統廃合については、子供たちが犠牲にならないよう十分配慮を願う。</p> <p>市議会に関する質問・意見あり。</p> <p>CWが市の財政に重くのしかかっていることは分かるが、今の市長を責めても仕方が無い。また、健全化については、5年間で52億5千万円の削減となれば大胆に考えていくべきであり、できることから進めていくことは止むを得ない。</p>	<p>様々な意見をいただいたが、芦別市も何とか財政再生団体にならないよう、徹底したスリム化を図ろうと5年間の計画を策定した。</p> <p>削減については、市民サービスの低下ありきではなく、事務効率化等、市内部からあらゆる方策を図ることが第一。それでも足りない部分は、新たに負担をお願いすることになる。</p> <p>再生団体になれば、国の指導により最低のサービスで、最高の負担を強いられることになってしまう。何とか議会、市民の方にご理解いただき、この計画を取り進めていきたい。</p>	

<p>道路特財暫定税率がなくなったら市の除雪はどうなるのか。</p>	<p>除雪費の全てが道路特定財源で賄われているものではない。たとえ、道路特定財源がなくなったからといって、除雪ができないとは言いたくない。冬場の厳しい生活の中、きれいな除雪は皆に喜ばれる高齢者福祉だと思う。たとえ道路特財がなくなったとしてもできるだけ除雪は丁寧にし、支障ないよう市民の生活を守っていくつもりだ。</p>	
<p>聴覚障害偽装問題について芦別市からの持ち出しはあったのか。</p>	<p>FAX、補聴器給付等の福祉制度によるもの、税の減免等市費の持ち出しがあるというのが現状である。</p>	
<p>市立病院について、近頃空いているようだが病院を残すのは大変なのでは。病気が治らないから、市民は他市の砂川、滝川の病院に行っていると聞く。市立病院を使ってもらういい方法はないものか。</p>	<p>まず、入院患者の推移についてだが、一日平均でH16が166人、H17が158人、H18が150人、外来については一日平均でH16が621人、H17が564人、H18が504人と人口減少と比例し利用者数も減っている。 最近患者の減っている理由は、内科医1人が大学に戻されたが、不補充のため、内科については午後休診となっていることが挙げられる。医師、看護師を確保すれば、収益は上がるが、特に医師の不足、確保に関する問題は研修医制度が難しい要因となっている。しかし、出張医を派遣してもらするなどして診療日が増えた科があるなどプラスの要素もある。今後も市としては収容力確保が図れるよう努力していくのでご理解いただきたい。</p>	
<p>移動図書館車についてだが、西芦別にもやって来るが、誰も利用しておらず、無駄だ。本町地区など人口の多い所を回ればいいのでは。国道452号がゴミだらけである、車から投げている人がいるらしい。</p>	<p>移動図書館車は常に利用者が0だとは思わないが、地区ごとの利用者を把握していると思うので、それを確認し、巡回を無くすことが無理でも回数を減らす等無駄のない効率的な巡回方法を検討していく。 ごみについては、国、道の関係部署と協議し、地域の皆さんの協力をいただきながらマナーを守ってもらう啓発も図っていく。</p>	

ごみ袋の値上げに関してだが、今現在でもごみを道路、山に捨てる人がいる。値上げにより更に不法投棄が増えるのでは。また、生ゴミの袋については、中、小同じ値段だったと思う。国と同じで取れる所から取ろうという考えか。

不法投棄については、値上げに関係なく巡回を行い、警察とも連携を取り防止に力を入れている。袋の値段については全て5割増。袋に限らず市の使用料、手数料は軒並み増額する。袋については、10枚単位の購入では、高額となるが、買いやすい方法、例えばバラ売り等の方法も検討していきたいと思うので、ご理解願いたい。

(5) 終了時刻 20:20分頃

7 第7日目（頼城多目的研修センター） 司会 財政課長

- (1) 出席者～①市民：38人
 ②市職員：市長、総務部長、経済建設部長、市民部長、保健福祉部長、学務課長、病院事務長、財政課長、財政課主幹、財務係主任2名、係員
- (2) 開会挨拶～芦別市長：あいさつ及びCW債権処分説明（約25分）
- (3) 芦別市財政健全化計画内容説明～財政課主幹（約40分）
- (4) 質疑応答（約75分）

質 問 ・ 意 見 ・ 要 望	質 問 に 対 す る 回 答	備 考
市議会に関する質問・意見あり。		
市議会に関する質問・意見あり。		
この地区は大体が年金生活者だ。税率引き上げや使用料等の値上げを言うが、市長は1人いくらくらいで暮らせると思っているのか聞きたい。	難しい質問だ。なかなか、地域の生活水準もあるし、人によって違うと思う。一概にこのレベルで生活できるとは判断できない。生活保護という一つの基準もあるが、生活保護を貫わずにボーダーラインにいる方が一番大変だと思う。苦しい生活から逃れるのに生活保護に逃げるのはという考えは個人的には良いとは思わないが。	
現在芦別市は、税、保険、給食費等の未納額はどれくらいあるのか。かなり高額ときいているが。計画に盛り込むべきではないか。	平成18年度決算ベースではあるが、市税が約4億1千万円、国保税が約2億1百万円、その他税外収入が約2億4千万円、全会計合わせて約8億7千万円となっている。市税のうち北の京分が約3億3千万円である。この分は平成19年度末をもって不納欠損となり未納額から落ちるため、実質5億円程度となる。健全化計画では実収入額に全額滞納額を見込むことは困難なことから、一定の徴収率をもって収入額を推計している。	
この問題は、もっと前の職員、議員、市民の時代だ。農村部では自分たちである程度の市有物の破損修理はやっている。町の間はすぐ市に頼む。これからは市民が市を助けなければならないのではないか。	貴重なご意見をいただいた。これからは公民がより連携していくことが求められており、市民との協働なくして、行政の推進、まちづくりは図られないことから、是非市民の皆さんのご協力をお願いしたい。	

<p>市の無駄使いについて。今年は雪が少なかった。積もってもいないのに除排雪するのはいかがなものか。</p>	<p>市は、除雪を民間に全て委託した。組合が市との協議で立てた計画に基づき行った。組合も初めてのことで住民に迷惑を掛けないよう努力した。市の全域での判断になり、組合としても初めてで細かく地域の積雪状況の把握に至らず、本町で基準以上の積雪がある場合出動したのではない。来年度に活かしていきたい。</p>	
<p>市議会についての質問・意見あり。</p> <p>バスについてキラキラバスを運行している。ここにたどり着くまでの苦労に感謝している。だが運行に懸念している。中央バスの撤退は赤字だから。今回も黒字になると思っているとは思えない。福祉バスもまだ運行している。中央バスの撤退は福祉バスの影響が大きいのでは。福祉バスの廃止案の時に、別の手段あれば止むを得ないと市民は思ったはずだが、まだ福祉バスは運行している。頼城にとっては、キラキラバスを撤退させられない。補助金が天井しらずになる可能性があるのでは。そうなれば計画による身を削るような努力はどうなるのか。足元を見ていただき、市民あつての市と自覚し進めてほしい。</p>	<p>バスの関係については、中央バスの赤字撤退は無料バスの影響が大きい。しかし、中央バスと新しい会社とは大きく異なる。中央バスは全体の計画、ターミナル維持費を含む計算により赤字だった。新しい会社は、燃料費も同族会社で調達、運転手も経営に見合う賃金、一番は中型のバス。大型の中央バスに比べてかなり燃料費を節約できる。路線毎には実際走ってみないとわからないが、市の補助金は赤字額の30、40、50%の範囲で補てんすると条例で謳っている。市が補助した額の80%は特別交付税の対象として、一応、国から入ること（算定）となっている。</p> <p>今、福祉バスの件については、どういう交通体制がとれるか市として検討している。また、キラキラバスの現状はなかなかよい。駅で人が降りているから商店からも多少、街が活性化しているとの声も聞こえている。</p>	
<p>話は大体わかった。バスを利用する人と市が話しあう機会を逸してしまった。今回新しいバス会社運行について市民参加型の検討としたらもっと違った方向に向いたかもしれない。福祉バスの運行についても、民間バスの赤字補助に対する交付税措置があるといっても長くは続くとは思わないので、将来的にツケが残らないように対応願いたい。</p>		
<p>65歳以上は莫大に市民税上がっている。どこまで我慢したらいいのだ。年金は上がらないのに、所得税やら市民税は上がる。さらには使用料。この計画で絶対健全化できると断言できるか。できないからさらにと言われてもどうにもならない。</p>	<p>この計画を推進し、何とか収支を均衡させる財政構造に変え、将来に持続させたいと思っている。先ず歳出の削減を徹底する。だが構造を変えるには歳入の確保も不可欠。市民負担については心苦しいが、応分の協力を願わざるを得ない。計画は目標値であり、不確定要素もあるが、この</p>	

<p>CW問題だが、市民に関係ない。当時の市長はじめ議員が勝手に決め進めたこと。普通50億は貸してくれない。市だから借りることができた。これについて責任をとった人はいるのか。</p>	<p>計画の推進と実現により、将来に渡り財政の健全化が図られるものと考えている。</p>	
<p>市議会に関する意見あり。</p> <p>ボランティア協力は厭わない。しかし、ボランティアするにしてもお金がかかる。市民いじめをしないでほしい。</p> <p>市長をさらに削減し、部長職もさらに削減すべき。一般職給が高いと思っていないが、それよりさらに自分たちは低い。</p>	<p>本市は、まちづくり基本条例を3月議会に上程し、現在継続審議中であるが、市民、議員、行政（市）が各々の役割と責任において協働してまちづくりを進め合うことを明記した内容となっており、しっかり情報公開し市民参加をいただいた中で、市民の皆さんと一体でまちづくりを進めたい。</p> <p>CWについては、現市長就任前であり、全ての市民が100%支持して始まったものではない。100%賛同を得るのは難しい。市としては慎重に反対意見を加味しながら進めていった。全体の意見を推し進めるのが行政である。炭鉱に変わる観光を作るために市民、企業、国の支援もあった。しかし、バブルの崩壊の影響もある。事業の先読みをしっかりとできなかった部分もある。冒頭市長が語ったが、将来の利息を減らせる事ができた。16億円かかるはずだった利息を4億円程度に軽減した。金融機関が当然支払いを求めてきたものを市長が協議し軽減し、市民負担を軽減した。市長がしっかりと責任を果たしてきたことを理解してほしい。解決を図ったと思っしてほしい。</p>	
<p>市民が平成35年まで1億7千万の返済をしているようなものなのだ。</p>	<p>おっしゃるとおり税金で返済するが今始まったことではないと理解してほしい。</p>	
<p>いち早く負債を何とかしないと増えるのでは。税金等が上がり市に残るのは弱いものだけだ。人口が多いうちになんとかしないといけない。</p>	<p>今回の調停で返済額が決まった。1億7千万円払っていくのみで増えたりはしない。金融機関がチェックして金融機関が払えると判断した額であるため、心配いらない。あらかじめ計画にも入っている。心配いらないと断言する。</p>	

<p>お願いであるが、5年で52億、削減しなければ夕張のようになる、なんとか皆で頑張ろうということだとはわかる。</p> <p>そこで思うが、目標であってこれから議会にかける、市民に先に説明を始めて、勇み足ではないかと感じる。</p> <p>市議会に関する意見あり。</p> <p>この計画はひとつ崩れれば連鎖してだめになっていく心配を感じる。この計画で最後にできるか。最後ならありがたい。われわれは財力落ちているためここから出て行くことができない。サービス低下ならないようにと言っているが、これがサービス低下だ。これから温情のある議論をしてほしい。</p>	<p>議会に提案するのは、税率の改正等、主には条例関係となるが、内部管理経費についても削減に努力していく。計画推進にあたっては、議会にも情報提供し十分議論してもらおう考えである。</p> <p>計画については現時点で不確定要素な部分も多くあるが、市民意見、議会議論を踏まえつつ、推進に努めたい。</p>	
---	---	--

(5) 終了時刻 20:20分頃

8 第8日目（溪水集会所） 司会 財政課長

- (1) 出席者～①市民：22人
 ②市職員：市長、総務部長、経済建設部長、市民部長、保健福祉部長、学務課長、病院事務長、財政課長、財政課主幹、財務係主査、主任、係員
- (2) 開会挨拶～芦別市長：あいさつ及びCW債権処分説明（約35分）
- (3) 芦別市財政健全化計画内容説明～財政課主幹（約45分）
- (4) 質疑応答（約35分）

質 問 ・ 意 見 ・ 要 望	質 問 に 対 す る 回 答	備 考
<p>芦別市には体育館が5つある、4月から11月開館し、6か月間閉館したらどうか。6か月にしたら施設の経費が浮くのではないか。給料削減、職員削減ではなく、そういうところでまず削減したら良い。職員給与や職員数削減すると職員の家族もいなくなり人口が減る。</p> <p>福祉センターについてだが、老人クラブ明友会の使い方が悪く他の老人は使いづらい。朝から晩まで電気料も払わずパソコンを使っているのにもかかわらず、風呂があったときにドライヤーを使った女性に電気代のことを注意していた。電気料はとらないのか。事務所代わりに使っている。明友会が占有してしまっている。明友会を出て行かせることはできないのか。</p>	<p>施設についてはおっしゃるとおり、施設の見直しの計画に入れている。経費効果額として積算してある。また、明友会については、福祉センターを使う他の人たちが使いづらいということだが、皆が使えるように申し入れる。</p>	
<p>何故借金を背負ったのか。何のための借金か。計画についても市民に何を示したいのかわからない。1万8000人程度しかいない。</p> <p>世帯数はどの位あるのか。市である必要があるのか。市役所の設備も3階建の庁舎も経費の無駄。村だった時には何人職員がいたのか。現在の職員は多すぎる。何人位職員はいるのか。削減をもっとしたほうが良い。</p> <p>私は6万しかない年金で暮らさなければならない。下水道使用料や税の引き上げをどう考えている。昔は職員の上はタバコでいっぱいだった。暇な職員が多くいるのではないのか。市長はどう思っているか聞きたい。</p> <p>市の負債は市民に全てかかってくる。市は例えば除雪について、予算を組んだら使わないと、次に予算がつかない</p>	<p>道路整備や公営住宅を整備するなどでは市債は借りられない。決してお金が足りないからとむやみに借りた負債ではない。</p> <p>サービスを維持向上するには一定の経費が伴う。今回の計画は、これから先を安定的かつ持続的に芦別市が存在するために計画をたて、協力を求めた。再生団体になったのではなく、再生団体にならないための転ばぬ先の杖のようなものである。</p> <p>世帯数については約9100世帯、職員数は平成18年度普通会計決算で299人。</p> <p>約1万8000人の人口に対して職員が多いかどうかは、類似団体と比べると数字上は多い形となっている。しかし、本市は行政面積も広く、高齢者人口も多いことなど他市とは異なる本市の対応策もあり一概に比較できないが、</p>	

から使うとも聞いている。何でそんな無駄な事をするのか。そういう無駄からこのような状況になったのではないのか。予算が余れば余すのが普通である。

類似団体の単純平均の200人に近づける努力はしていきたい。サービス提供の担い手は職員であり、安易な削減は避けなければならないし、慎重でなければならない。また、芦別に残りたいという若い世代の希望の芽を摘まないような機会の場も雇用の確保を図るうえで、一定の職員採用も考慮していかなければならない。

下水道使用料を含め使用料・手数料全体の見直しについては、先般3月議会で可決され、今回の見直しについては、行財政改革の一環として3年に1度の見直しの時期であったことから、これまでの他の市町村に合わせる方針から、実際に係る費用を計算し、相当分を受益者に負担していただくこととなった。現行料金が実際の費用を下回っていれば1.5倍を限度に、また、上回っていれば据置くこととさせていただいた。

冒頭、計画遂行はあらゆる角度からアイデアを出したが、これから計画との誤差は発生する。どう穴埋めするかその都度臨機応変に検討し対応する。再生団体に指定されて計画を作ったのではなく、転ばぬ先の杖ということで計画立てたということを理解してほしい。まちづくり基本条例も議会において審議中である。この条例では市民と協働でまちづくりを進めると謳っている。共に考えていきたい。

また、国の制度絡みの支払が上がった事に対する不満もあったが、国の制度に対する市民の不満は地方の不満でもあることを理解いただきたい。

(5) 終了時刻 19:50分頃

9 第9日目（福祉センター大ホール） 司会 財政課長

- (1) 出席者～①市民：別紙のとおり（48人）
 ②市職員：市長、総務部長、経済建設部長、市民部長、保健福祉部長、学務課長、病院事務長、財政課長、財政課主幹、財務係主査、主任、係員
- (2) 開会挨拶～芦別市長：あいさつ及びCW債権処分説明（約30分）
- (3) 芦別市財政健全化計画内容説明～財政課主幹（約45分）
- (4) 質疑応答（約45分）

質 問 ・ 意 見 ・ 要 望	質 問 に 対 す る 回 答	備 考
<p>今回の住民説明で質問の多かったものを3つ程度教えてほしい。</p>	<p>多種多様な質問があった。市議会に関する質問・意見が多かった。もっと経費を削減すべき、経費の削減から先に実施すべきだといった意見も多かった。</p>	
<p>1つ目に健全化法による新しい指標について、平成18年度決算ベースで芦別に当てはめるとどのような状況か。 2つ目、使用料等が既に議決になっているというが、ゴミ袋が概ね5割増と聞いている。参考に中空知の各市の状況を知りたい。 3つ目に特別職等給与削減が23年からと後回しになっているのは何故か。</p>	<p>1つ目は現状では赤字がない実質赤字比率、連結実質赤字比率ともに数値は0である。実質公債費比率は19.1%、将来負担比率は算入すべき項目が明確ではないので算定していないが、350%が基準となっているので、該当しないと見込んでいる。 2つ目のゴミ袋等の使用料等について、全てのものが限度を1.5倍として設定している。ゴミ袋の値段については空知では夕張に続き2番目。 3つ目の給与削減については平成19年度からやっている。平成22年度までの削減を実施しているため、本来でいけば、平成23年年度から元に戻ってしまう。それではまた収支に不足が生じるためさらに2年間延長するという計画である。</p>	
<p>議会で提案し議決されたということはどうしようもないが、議会で議決されれば全て良いという感じだ。ゴミについては当初から料金設定にも慎重だったはずだが、今回5割も上げるのは市民感情を無視していないか。 また、7月のゴミ袋の値上げまでの新旧袋の取り扱いはどうなるのか。 さらに使用料等についてだが、本町テニスコート等の使用も練習に行く分も使用料を徴収することだが、どの</p>	<p>袋は同様のものだからそのまま使ってもらって結構。業者は仕入値に差が出るので調整する予定。 テニスコート等の使用料については、総合体育館で申込券を買ってもらうため、新たな人員配置はしない。</p>	

<p>ように徴収するつもりなのか。そのためだけに人員配置するのであれば、そちらのほうが無駄な経費ではないか。</p>		
<p>使用料等（ごみ、下水道等）についてだが、それぞれの具体的な数字が載っていない。もう少し具体的に周知すべきだ。</p>	<p>資料等が十分でない点、お詫び申し上げる。使用料・手数料の改正内容については5月号の広報配付時に具体的にお知らせする予定である。</p>	
<p>計画の歳入であるが、健全化前と後の差が、平成24年度に一気に増額となっているのはなぜか。 また、今回の説明会を実施した結果、全会場何名の出席者がいたのか。その参加者数についての市の感想はどうか。</p> <p>歳入の土地の売却について、通常民間でそんなことは考えられない。単年度に歳入をこんなに見込むことは理解に苦しむが、ぜひ固い意思で努力してほしい。</p>	<p>平成24年度歳入が増額となった原因としては、遊休地の売却の大部分を最終年度に計上していることと、基金の廃止も最終年度に見込んでいるためその分で増額となっている。</p> <p>説明会参加者については、昨日までが156人、本日が48人。合計204人である。（最終集計は延220人であった。）</p> <p>まさにこれから先、計画をたてる前提で市民に本市財政を的確に判断、意見をいただきたい、数多くの市民参加が理想である。広報掲載、周知の弱さ、時間帯の都合などもあると思うが、思ったより少なかった。これから先、さらに財政を公表し、今後まちづくり基本条例の中で情報を公開し、さらに広報を図っていかなければならない。議会にかけながら、歳入確保、市民負担、市民の理解を得て、相談していかなければならない。的確な指示をいただき、市民と将来の芦別を考えていきたい。</p>	
<p>今回の財政健全化計画は、国の法律に基づき取り組んでいる。小泉構造改革、地方破綻について市長の見解を聞きたい。 CWは炭鉱閉山後のずさんな経営、東急の食い物、結果30数億の貸付金は戻ってこない、さらには今後もまだ30数億円支払わなければならない。 健全化計画の削減目標は52億だが、CWの支払は年間</p>	<p>市長としては、小泉構造改革、CW問題、健全化への思いについてのみお答えし、その他は担当から回答する。 小泉改革を悪かったとは評価したくないが、三位一体改革、骨太の方針について、国のつけを地方に押し付け、地方いじめが大きく頭に残る。なぜこんなことがと思った。地方を生かしながら国の財政をどうするか。芦別市行財政改革第一次第二次、事務事業徹底した事務改善をしてい</p>	

1億7千万円5年で8億5千万円となる。実に削減目標の15%程度になる。全て市長が係ったわけではないが、市民に負担かけたことに謝罪してほしい。そして、市長の進退の時は然るべき措置を願いたい。

また、第2の夕張にならないための取り組みであるが、この一年の夕張の取り組みから芦別は何を学んだか。夕張並みの負担を求めている。5年で50数億の切込はまさに夕張なみである。高齢者へのセーフティネット確保にも尽力願いたい。また、計画を推し進めることによる市の民間委託を請負う民間労働者の賃金や待遇について心配される。このような状況にあり、今後のまちづくりが見えない。意気込みを見せて欲しい。

健全化計画、まちづくり基本条例、共にアバウトすぎる。もっと具体的に見せて欲しい。市民の暮らしを守ってほしい、市長の思いを聞きたい。

る、市民にも理解と協力いただきたい。職員定数の問題、組織機構改革、いろんなことをしてきたことについても認めていただきたい。

地方自治体自身も努力が必要だが、この厳しさは自分自身としても不満がある。規制緩和は特に地方破壊を招いた。小泉構造改革の全てが正しいとは言えないので、それを変えていかなければならない。

CW問題について、市長に就任した時、CW再建、借金をどうするか、民間活力、あらゆることをいつも考えていた。経営が厳しくなると返済に追われ、会社を倒産させると一括返済しなければならず、市民に迷惑かけないように、分割支払の道を探っていた、これらの問題解決が自分の責務だと考えていた。ここまで来るのに12年かかったが、弁済協定調停による司法解決でほっとしている。今後、債務が増えることもなく市民に新たな負担を負わせることはない。

また、然るべき措置とは退職金のことを言っていると思うが、これは公職選挙法違反に問われる。市長を辞めてから返還というであろうが、個人補償もしてきた。連帯保証人支払等、1千700万円貸したが、同意配当で放棄した。そこまで言われるものではない。

夕張に何を学んだかは、他山の石と受け止め、不必要な財政の膨張を防ぎ、身の丈にあった財政構造の確立を図ることの重要性を強く感じた。高齢者に対するセーフティネットについてであるが、使用料・手数料の見直しにおいても、受益者負担の公平性を確保する観点等から、高齢者の方への特別な措置は講じていない。財政の健全化図るために受益者には応分の負担をいただくを得ず、収支均衡型の財政構造の確立を目指したい。市民に負担を求め心苦しく恐縮だが、セーフティネットの措置等、新たな方策を講じる予定は現時点では持ち合わせていない。ご意見ご要望として受け止めさせていただく。

<p>小さな会の役員をしているが、交付金削減について、特別に扱ってほしいとは言わないが、市の中で他の面で融通をきかせてほしい。会の意見だが、スクールバス貸して欲しいという意見がある。このような場合に貸せるよう役所の中で考えてくれないか。どこまでお願いできるかはわからないが。何かの話し合いの時にでも、出してもらえないかという要望である。</p>	<p>要望として承る。(手をつなぐ育成会)。</p>	
<p>CW問題については非常に努力したと考える。司法の判断仰いだことが、全国的にも注目を浴びている。この解決策により、利息が大幅に下がった。粛々と返済していくといいと思う。</p>	<p>財政健全化計画は芦別市を持続させるためのもの、転ばぬ先の杖である、健全化計画をいち早く取り入れて市民に協力していただきたかった。今後の交付税の動向も読めないし、道路特定財源絡みの暫定税率問題で予算に穴があく。暫定税率を元に戻してほしいといっているのではなく、2、3年前にはわかっていたら対応もできるが、平成20年度の予算に見込んでいた。これに代わる財源が措置されればいいが保障はない。</p> <p>暫定税率がなくなってガソリンが安くなることは一番いいが、元にもどっても4月の1カ月分の剰余金(12分の1)は減少する。財政的に不安要素は消えない。今、職員もかなりの覚悟を持って職務に就いている。しっかりやっているので力を貸して欲しい。芦別市をすばらしい街にしたい。お互いのバランスをとりながら。あらゆるものが無料という時代ではないため受益者には応分の負担を理解してほしい。しっかり頑張るのでよろしく願います。</p> <p>もう一点、市民のみなさんとの対話、プロセスを大事にということはおもってもである。まちづくり基本条例に基づき公表しやっていくよう検討を進める。</p>	

(5) 終了時刻 20:00分頃